

グローバル都市経営学会誌（査読論文）の執筆要領

1. 執筆要項

論文形式の原稿は、以下の執筆要項に従って作成し、投稿して下さい。

2. ページ設定・規定頁数

①論文は、A4 版白紙とし、余白は上 30 mm、下 25 mm、左右 25 mm、規定頁数は、8 頁以内です。

②原稿の各頁のフッター中央部に頁番号(Arial 11pt)を 1 から始めて記入してください。

3. タイトル部

- ・和文論題(MS ゴシック、 18 ポイント(pt)、 中央揃)
- ・和文著者氏名(P 明朝など、 12pt)
- ・和文所属(P 明朝など、 10pt)
- ・英文論題(Arial など、 14pt、 中央揃)
- ・英文著者氏名(Times New Roman など、 12pt、 中央揃)
- ・英文所属(Times New Roman など、 11pt、 中央揃)
- ・Abstract (up to 200 words、 9pt、 左揃)
- ・English keywords (up to five、 9pt、 左揃)
- ・和文キーワード(5 個、 9pt、 左揃)

以上は、1 段組みとします。

4. 本文

①本文は 2 段組みで作成し、文字は P 明朝が原則です。文字サイズは 9 ポイント、行間 15pt、但し、段幅を越えた図表を組み込み、あるいは 2 段通しの図表を入れることを排除するものではなく、図や表の見やすさ、複雑さを考慮して選択してください。ただし、図の挿入は表を挿入したうえでその内部に図形を描くこと（本文に直接図形を貼り付けたり、テキストボックスでの図の挿入は不可）。

②章の番号、タイトルは 9 p t、 ゴシック体、センタリングとします。

5. 参考文献の表記の例

- [1]著者: 題目、 雑誌名、 vol. 3 (号)、 pp.1-10 (2001).
- [2]著者: 題目、 編集者、 書籍名、 巻、 pp.1-10、 出版社(2000).
- [3]著者: 書籍名、 pp. 1-10、 出版社 (1999).
- [4]田中、 鈴木、 佐藤: 次世代移動情報のヒューマンインタフェース、カーナビ・携帯電話の利用性と人間工学、 pp. 177-184、 日本人間工学会関西支部 (2000)

[5]Farley, W. and Smith, R.N.: Mobile Interactions in Agriculture, Human Computer Interaction, vol. 3, pp. 112-120 (2001)

6. 注釈

本文に通し番号を割り当手たうえで末に記載してください。

(記入例. 「～～である¹⁾。」 末に 「1) ○○～。」)

7. 著者紹介 (3行程度)

- ①氏名 (ゴシック、10 pt、姓と名の間スペースなし)
- ②最終学歴
- ③研究歴
- ④関心のあるテーマなど

大阪太郎

グローバル経営大学大学院学都市経営研究科博士後期課程修了。大阪公立大学経済学部准教授。主にソーシャルメディア情報利用時の行動特性やグローバル企業における情報戦略の研究に従事。グローバル都市経営学会理事。